

平成 22 年度

私立学校初任者研修 小学校(西日本地区)研修会

実施案内

主催 財団法人日本私学教育研究所
後援 日本私立小学校連合会
" 九州地区私立小学校連合会
実施 西日本私立小学校連合会

研修のねらい

新規採用教員に対して私立学校教員としての心構えを体得させるとともに
実践的指導力の育成を図る。

会 期 平成 22 年 8 月 2 日 (月) ~ 8 月 4 日 (水) の 3 日間 (合宿研修)

会 場 大阪ガーデンパレス 大阪市淀川区西宮原1-3-35 TEL 06-6396-6211

参加対象者 石川・愛知・三重・滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・岡山・広島・徳島・高知・山口・福岡
・長崎・大分・鹿児島・沖縄各県の小学校で、平成22年度に採用された教員およびそれ以前
の採用教員のうち学校長が推薦するもの。

基本日程

第 1 日目 8 月 2 日 (月)	13:30 14:00 14:30 16:10 17:40 18:15									
		受付	開講式 オリエンテーション	第 1 講座 私学教師として	第 2 講座 魅力的な国語授業づくり	休憩	経験交流会 (夕食兼)			
第 2 日目 8 月 3 日 (火)	7:00 9:00 10:40 12:10 13:10 14:40 15:00 17:00 18:15 20:00									
	朝食	第 3 講座 デジタルコンテンツの各教科における活用	第 4 講座 教師としての基本エチケット	昼食	第 5 講座 歌を通して学ぶ英語発音	休憩	実技指導 楽しい体育指導	夕食	グループ討議	
第 3 日目 8 月 4 日 (水)	7:00 9:00 10:40 11:40 12:00									
	朝食	第 6 講座 教室で生かすカウンセリング	研修のまとめ	閉講式	解散					

※閉講式にて修了証をお渡しいたします。
※運営上の都合で一部日程が変更になる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

研修内容・講師・指導員等（日程順）

- 第 1 講座 「私学教師として」
講師：堀 俊 一（帝塚山学園学園長補佐・前西日本私立小学校連合会会長）
- 第 2 講座 「魅力的な国語授業づくり」
講師：東 田 充 司（追手門学院小学校教諭）
- 第 3 講座 「デジタルコンテンツの各教科における活用」
講師：行 田 隆 一（ノートルダム学院小学校教頭）
- 第 4 講座 「教師としての基本エチケット
－親に信頼され、児童に敬愛される先生になるために－」
講師：竹 島 朱 鷺（追手門学院小学校礼法講師）
- 第 5 講座 「歌を通して学ぶ英語発音」
講師：福 山 哲 生（箕面自由学園小学校教諭）
- 実 技 指 導 体育指導 「楽しい体育指導」
講師：野 村 至 弘（帝塚山小学校教諭）
- グループ討議 （1）低学年・指導員：原 誠 治（箕面自由学園小学校校長）
（2）中学年・指導員：山 北 浩 之（城南短大附属小学校校長）
（3）高学年・指導員：津 田 克 彦（追手門学院小学校校長）
（4）専 科・指導員：文 田 雅 夫（帝塚山学院小学校校長）
- 第 6 講座 「教室で生かすカウンセリングマインド」
講師：河 合 篤 史（帝塚山学院小学校教諭・臨床心理士・学校心理士）
- 研修のまとめ 指導員：原 誠 治（箕面自由学園小学校校長）

◆参加申込方法

①. 参加申込書を、日本私学教育研究所へ郵送または F A X でお送りください。

・締切日 平成 2 2 年 7 月 9 日（金）

【送付先・問い合わせ先】 財団法人日本私学教育研究所 初任者研修係

高山博通 E-mail takayama@shigaku.or.jp

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-8 市ヶ谷UNビル6階

TEL 03-3222-1621 FAX 03-3222-1683

・参加申込書は、一人 1 枚ご記入ください。複数のご参加の場合はコピーしてください。

・参加申込書の記載事項については、本研修以外の目的で利用することはありません。

②. 「児童・保護者との相互理解のためのアンケート」は、西日本私立小学校連合会へ郵送または F A X でお送りください。

【アンケート送付先】 西日本私立小学校連合会 後明・橋川・細野

E-mail syouren@osaka-shigaku.gr.jp

〒534-0026 大阪市都島区網島町 6 - 2 0

TEL 06-6352-4761 FAX 06-6352-1622

③. 参加確認書および参加費送金用振り込み用紙を、学校長あてにご送付いたしますので、参加費を日本私学教育研究所宛てに、送金（振り込み）してください。

・参加費 39,000円 [参加会費、宿泊費(2泊)・合宿中(標記日程中)の食事代を含む] (1人当たり)

・指定払込票の「振替払込金受領証」をもって領収証に代えさせていただきます。

・領収証が必要な場合には、別途発行いたしますので、上記「初任者研修係」までご連絡ください。

・研修会に不参加の場合、いったん納入された参加費用は、全額返金できないことがあります。

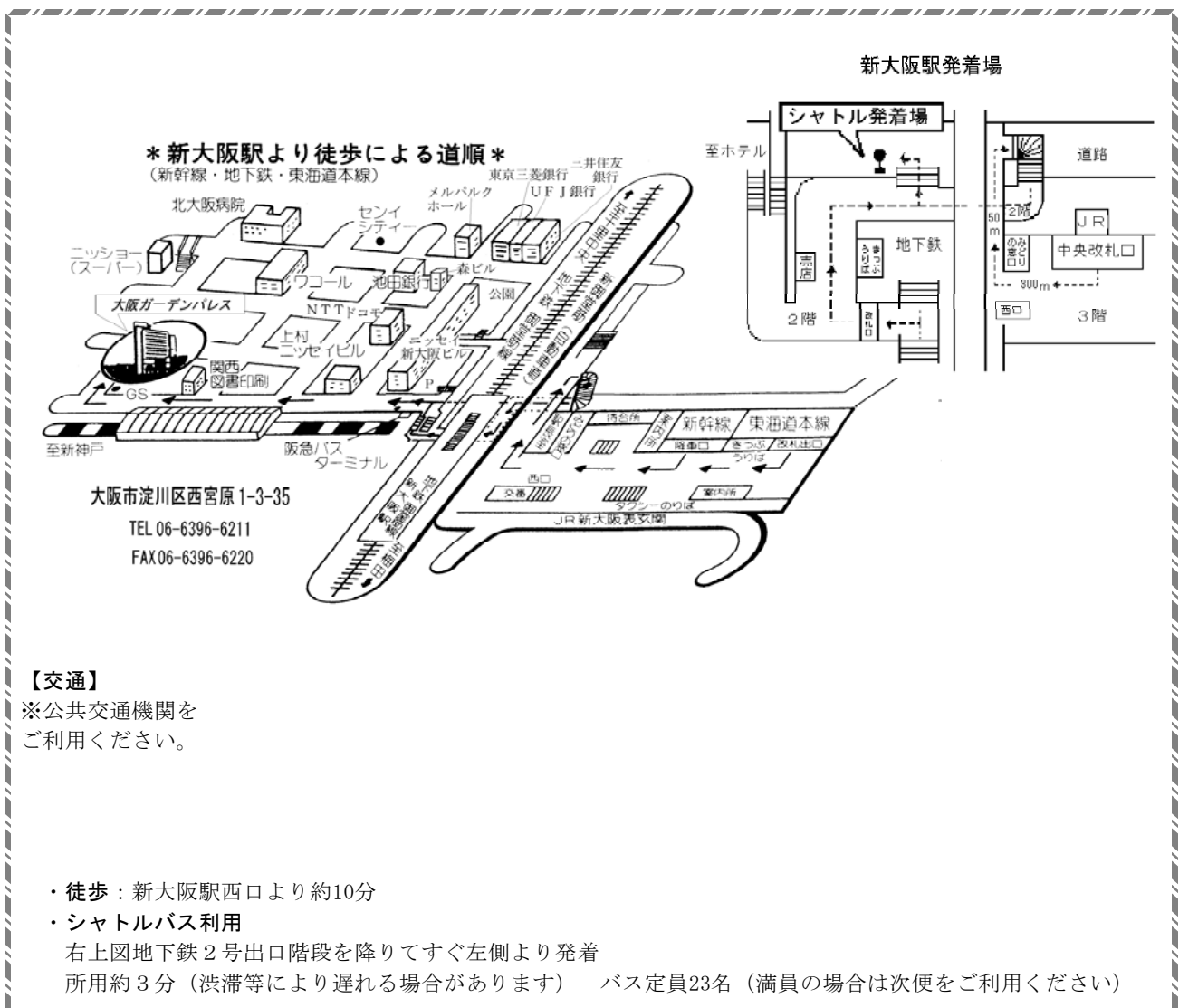
また、返金の清算は研修会終了後となりますので、あらかじめご承知おきください。

◆宿泊について

前記「大阪ガーデンパレス」にて2泊の全員合宿とします。

◆参加に際しての注意

1. **参加確認証** 参加確認証は参加者本人が持参して、研修会当日受付にご提示ください。万一、お手元に届かない場合は、標記「初任者研修係」に電話で連絡のうえ当日その旨を受付にお申し出ください。
2. **持参品** ノート、筆記用具、健康保険証、個人用医薬品、体操服、運動靴
3. **受講中の服装** ご指導いただく先生方に失礼のない服装（男子の場合、ネクタイ・上着着用、女子についてもそれに準ずる服装）で受講してください。
また、会場は冷房が効き過ぎる場合もありますので、ご注意ください。
実技研修につきましては、指導員の指示に従って下さい。
4. **来場方法** 公共交通機関をご利用下さい。



送付先FAX番号 03-3222-1683

平成22年度 私立学校初任者研修 小学校(西日本)研修会 参加申込書 [114-]

都道府県名		学校名	
学校区分	2. 中学校 3. 高等学校 4. 中高併設校 5. 中等教育学校		
	A. 男子校 B. 女子校 C. 共学校（男女校含む）		
学校所在地 〒			
		TEL	FAX
ふりがな 参加者氏名		(男 女) (年齢 歳)	緊急連絡先(自宅・携帯電話番号等連絡が取れるところ)
職名	担任学年(専科の方は教科)	校務分掌(委員会)	
教職経験の有無 有(年数)・無(1年未満)		教職以外の就業経験の有無 有・無	
クラス担任の有無 有(中・高 年生)・無		担当クラブの有無 有()・無	
メールアドレス:当研究所からの研修会案内等のメール配信希望の方は、メールアドレスをご記入ください。 (携帯電話のメールは不可)			グループ討議参加希望 1. 低学年 2. 中学年 3. 高学年 4. 専科
財団法人 日本私学教育研究所 御中 上記の通り申し込みます。		平成 22 年 月 日	
		学校長氏名	印
【通信欄】			

● 参加費の送金について
 ・この申込書をお送りいただいた後、参加確認証に同封して指定払込票を送付いたしますので、指定払込票にて送金をお願いいたします。
 ・指定払込票の郵便振替払込金受領証を持って領収書にかえさせていただきます。

※太線枠内に必要事項を記入、○印をしてください。記入は一人につき一枚の申込書をお願いします。複数お申し込みの場合は、用紙をコピーしてご利用ください。FAX又は郵送でお申し込みください。

私立学校初任者研修 小学校（西日本地区）研修会に
参加される先生方へ

帝塚山学院小学校 教諭
臨床心理士・学校心理士 河合 篤史

「児童・保護者との相互理解」のためのアンケートについて（お願い）

初任者のみなさん、教職に就き2ヶ月が経ち、少し仕事にも慣れてこられた時期ではないでしょうか。
来る8月4日には、「教室で生かすカウンセリングマインド」をテーマに研修会を開催します。

当日は、参加者みんなが相互に学び合える、有意義な時間とりますよう、児童・保護者について以下の点に
答えていただけると幸いです。

なお、アンケート内容については、研修会当日の参加者間の情報共有の目的以外には使用しませんので安心
して回答ください。有意義な研修とするためにも是非とも回答方お願いいたします。

記

送付先・問合せ先

〒534-0026
大阪市都島区網島町6-20
私学会館 内
西日本私立小学校連合会 事務局 後明・橋川・細野
(Tel 06-6352-4761)・FAX(06-6352-1622)
E-mail syouren@osaka-shigaku.gr.jp

回答期限 7月9日（金）

アンケート用紙 本紙の裏面に記載

「児童・保護者との相互理解」のためのアンケート

小学校名 _____

参加者氏名 _____

差し支えなければ所属・お名前をお書きください。
差し障りがあるという場合は無記名でも結構でございます。

①児童について、指導していて困難を感じる事（悩み）はありますか？当てはまるものに○を付けてください。

よくある ・ たまにある ・ ほとんどない ・ ない

② ①で「よくある」・「たまにある」に○を付けられた方は、どんなことですか。具体例をお書きいただければ幸いです。

③保護者対応において、困難を感じる事（悩み）はありますか？当てはまるものに○を付けてください。

よくある ・ たまにある ・ ほとんどない ・ ない

④ ③で「よくある」・「たまにある」に○を付けられた方は、どんなことですか。具体例をお書きいただければ幸いです。

⑤その他、当日参加者、講師と一緒に考えたいことがあれば自由にお書きください。